

令和元年11月26日

記者発表資料

四日市港管理組合

発表事項	「四日市港セミナー in 上海」について
発表内容	<p>《要旨》</p> <p>四日市港と中華人民共和国（中国）との間のコンテナ貨物の貿易取引の拡大を目的として、今般、官民で構成する四日市港利用促進協議会は、上海において現地の荷主企業、船会社等を対象とした「四日市港セミナー」を開催しました。</p> <p>《日時》</p> <p>令和元年（2019年）11月19日（火）18：00～20：00（現地時間）</p> <p>《場所》</p> <p>ホテル・ニッコー上海（上海日航飯店）</p> <p>《概要》</p> <ul style="list-style-type: none">○開会挨拶 小林 長久（四日市港利用促進協議会会長）○四日市港セミナー 四日市港プレゼンテーション 森 智広（四日市港利用促進協議会名誉会長、 四日市港管理組合副管理者、四日市市長）○懇談会 乾杯挨拶 中澤 義晴（日本貿易振興機構（ジェトロ）上海事務所次長）○開催状況<ul style="list-style-type: none">・小林会長の開会挨拶の後、森市長によるプレゼンテーションでは、四日市市、四日市港と中国との経済的な結びつき、市や三重県経済における四日市港の重要性の説明に続いて、港への道路アクセスやコンテナ貨物の取扱状況といった現況を紹介したうえで、「航路サービスの充実」、「補助制度による利用企業の支援」、「港周辺の産業集積」の3つの視点から、四日市港の強みや利便性についてPRを行いました。・懇談会では、ジェトロ上海事務所次長 中澤様から乾杯のご挨拶・発声の後、ご来場いただいた84名の方々と、四日市港アジア訪問団一行20名（港運企業、荷主企業、金融機関、四日市港管理組合）の総勢104名で大いに交流し、四日市港について意見交換が行われました。 <p>《出席者(招待客)数》</p> <p>現地の荷主企業、船会社等 84名(56社・団体)</p>

	<p>*備考</p> <p>海外でのセミナーは、平成5年2月にシンガポールで初めて開催して以来、通算41回目となります。</p> <p>上海市では、7年ぶり10回目の開催です(前回開催:平成24年2月)。</p> <p>*セミナーの様子の写真は別紙参照。</p>
連絡先	<p>〒510-0011 四日市市霞2丁目1-1</p> <p>四日市港管理組合 経営企画部振興課 航路担当</p> <p>TEL 059-366-7023 FAX 059-366-7025</p> <p><担当者>脊尾、伊藤、齋藤</p>

※港湾記者クラブ、県政記者クラブ、第二県政記者クラブ及び海事系報道関係者に同時発表しています。